

公務員制度改革を考える集会

『改革』はこの国をどう変えようとしているのか

— 公務・公共サービスの拡充、すべての労働者・国民の権利を守るために —



麻生内閣は、開会中の通常国会で「公務員制度改革」関連法の成立をめざしています。国家公務員の人事管理の権限を内閣総理大臣に集中させることで、「全体の奉仕者」(憲法15条)を、政権党や財界に忠実な「一部の奉仕者」に変質させることなどがねらわれています。

集会では、「構造改革」を推進するための公務員制度改革の真のねらいや、現場からの発言を通して、民営化や民間委託がすすむ公務・公共サービスの最前線で、いま何が起きているのかを明らかにしていきます。

プログラム

● 記念講演 「構造改革の破綻と
公務員制度改革」



講師

二宮厚美 神戸大学教授

- 基調報告「公務員制度改革の現局面」
- 各団体からの報告・発言・交流

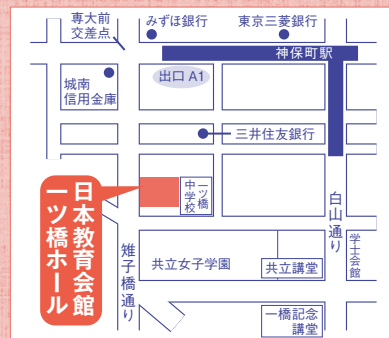
4/18 土

13:30~17:00

日本教育会館 中会議室(7F)

地下鉄「神保町」駅下車

● 入場無料



主催

全労連

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4

TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620 <http://www.zenroren.gr.jp>